

【参考】講師等プロフィール



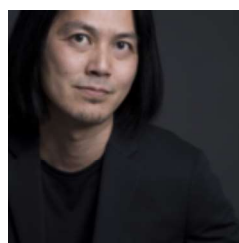
牧野 友衛（（一社）メタ観光推進機構 代表理事）

Google マップや YouTube の日本版の開発、Twitter の国内の利用者拡大の責任者を務め、2016 年から 2020 年までトリップアドバイザーの代表取締役。総務省「異能（Inno）vation プログラム」スーパーバイザー、日本政府観光局デジタル戦略アドバイザー、東京都の観光振興を考える有識者会議委員も務める。



玉置 泰紀（同 理事）

KADOKAWA・2021 年室エグゼクティブプロデューサー担当部長。LOVEWalker 総編集長。国際大学 GLOCOM 客員研究員。元ウォーカー総編集長。日本型 IR ビジネスレポート編集委員。京都市埋蔵文化財研究所理事。大阪府日本万国博覧会記念公園運営審議会会長代行。同志社卒。産経新聞神戸支局・大阪社会部記者（大阪府警本部捜査 1 課担）～福武書店月刊女性誌～角川で編集長 4 誌、総編集長。



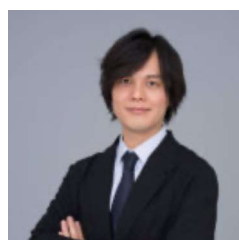
伏谷 博之（同 理事）

ORIGINAL Inc.代表取締役。タイムアウト東京代表。一般社団法人日本地域国際化推進機構代表理事。関西外国語大学在学中にタワーレコード株式会社に入社。2005 年代表取締役社長に就任。同年ナップスタージャパン株式会社を設立し、代表取締役を兼務。タワーレコード最高顧問を経て、2007 年 ORIGINAL Inc.を設立。2009 年にタイムアウト東京を開設。観光庁アドバイザーボード委員（2019-2020）の他、農水省、東京都などの専門委員を務める。



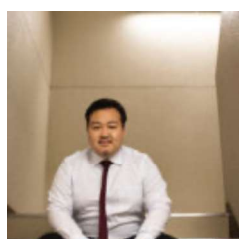
真鍋 陸太郎（同 理事）

東京大学教授。大学総合教育研究センター教育 DX 推進部門長、大学院担当。専門は、まちづくりと情報、都市計画、住民参加実践、まちづくり DX、教育 DX。近年は、東京大学でのキャンパスマネジメントシステム構築に携わる他、文京区でのコミュニティーカブの利活用ワークショップ「あなたの名所ものがたり」や、大田区大森山王商店街のデジタルサイネージをコミュニティーカブの開示装置として活用する「まちまど」などの実践研究を進める。



齋藤 貴弘（同 理事）

Field-R 法律事務所弁護士 / 一般社団法人ナイトタイムエコノミー推進協議会代表理事。風営法ダンス営業規制改正をダンス文化推進議員連盟とともに実現。法改正後は、「自民党ナイトタイムエコノミー議員連盟」アドバイザーボード座長、観光庁「夜間の観光資源活性化に関する協議会」有識者等としてナイトタイムエコノミー政策を牽引。関連著書に「ルールメイキング ―ナイトタイムエコノミーで実践した社会を変える方法論」（学芸出版社）



菊地 映輝（同 理事）

武蔵大学社会学部准教授、博士（政策・メディア）。2017 年、慶應義塾大学大学院後期博士課程単位取得退学。東京工業大学リベラルアーツ研究教育院研究員、国際大学グローバル・コミュニケーション・センター主任研究員・講師等を経て2024 年より現職。専門は文化社会学、情報社会論等。株式会社Lab.808 代表取締役、東京文化資源会議広域秋葉原作戦会議メンバーも務める。現在は、情報社会における文化事象について都市とネットを横断する形で研究を行う。